

情報セキュリティ 事件・事故報告規程

改廃履歴

| R e v | 改 廃 内 容 | 実 施 日 |
|-------|--|-----------|
| 1.0 | 初版 | H17.04.01 |
| 2.0 | システムにおける障害等の「障害報告」を取り込む | H17.08.01 |
| 2.1 | 第4条 改廃の決裁 社長→副社長 | H20.10.30 |
| 2.2 | 報告書の様式一元化 | H21.10.01 |
| 2.3 | 規程作成細則実施に伴う書式変更 | H22.04.01 |
| 2.4 | 役員執行体制の変更に伴う改正および改廃の条文削除等 | H22.08.31 |
| 2.5 | 第2条（報告の対象）に入退カードの紛失を追加 第3条（事件・事故対応）の前条項番を変更 | H25.10.15 |
| 2.6 | 第2条（報告の対象）からウィスル感染を削除 | H26.09.10 |
| 2.7 | 第3条（事件・事故対応）の前条の番号訂正 | H27.02.01 |

目 次

| | |
|-------|---------|
| 第 1 条 | 目 的 |
| 第 2 条 | 報告の対象 |
| 第 3 条 | 事故・事故対応 |

情報セキュリティ事件・事故報告規程

規程番号 0305-0000-00-規

制 定 日 2005年 4月 1日

改 正 日 2015年 2月 1日

(目 的)

第 1 条 本規程は、情報セキュリティ事件・事故を未然に防ぐとともに、万一発生した場合は、迅速な対応を実施し、円滑に事業継続がなされることを目的とする。

(報告の対象)

第 2 条 情報セキュリティ事件・事故の報告対象は、次のとおりとする。

- ①不正アクセスによる情報漏洩
- ②情報利用者による情報漏洩
- ③なりすましによる情報漏洩
- ④使用不能攻撃
- ⑤ハードウェアの紛失
- ⑥入退カードの紛失
- ⑦盗難など
- ⑧情報システムのハードウェア障害によるサービス停止、遅延、誤処理
- ⑨情報システムのソフトウェア障害によるサービス停止、遅延、誤処理
- ⑩情報システムの運用ミスによるサービス停止、遅延、誤処理

(事件・事故対応)

第 3 条 事件・事故を発見または発生させた場合は、次のとおり速やかに対応する。報告は状況に変化がある都度行う。

- (1) 情報セキュリティ事件・事故を発見または何らかの原因で発生させた場合は、障害時対応要領で定める障害報告書を作成し、情報セキュリティ管理者へ報告する。
- (2) 情報セキュリティ管理者は、情報セキュリティ責任者へ報告する。
- (3) 情報セキュリティ責任者は、前条①～⑦については情報セキュリティ委員会へ報告する。また、⑧～⑩については必要に応じて関連部署へ通知する。
- (4) 情報セキュリティ委員会は、報告内容および対策計画の重要なものについては、取締役会へ報告しなければならない。